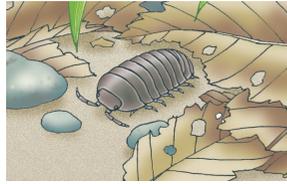




ダンゴムシ



ダンゴムシは、陸上のいろいろな場所にすむ、身近な動物です。石の下など、ものかげによくいます。



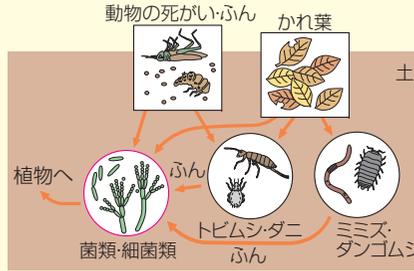
ダンゴムシは危険を感じるとからだを(1)身を守り、しばらく動かなくなります。

食べ物とすみか

ダンゴムシは、草むらや家のまわりなど、いろいろな場所にすみ、(2)を食べます。

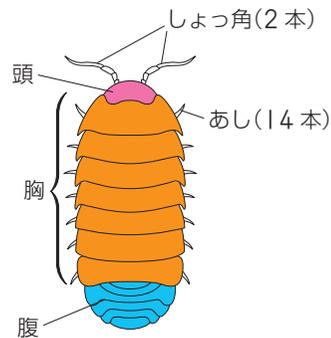
プラスワン

動物の中には、落ち葉や干し草などのかれ葉や、動物の死がい・ふんを食べて養分をとるものがあります。最終的にはかれ葉や動物の死がい・ふんは菌類(きのこやかびなど)や細菌類によって二酸化炭素や水、ちっ素化合物にまで分解され、植物に取り入れられます。



からだのつくり

ダンゴムシのからだは、(3)・(4)・(5)の3つに分かれていて、胸にはあしが(6)あります。



プラスワン

ダンゴムシやアメリカザリガニ、カニ、エビは、「甲かく類」に分類されます。



ダンゴムシは、あしが多いため多足類とかんちがいしやすいのですが、ザリガニやカニ、エビと同じ「甲かく類」です。ダンゴムシは昆虫ともまちがえやすいから、入試問題で出題されたら気をつけるのですぞ。

ミミズ



ミミズは、畑や花だんなどいろいろな場所の土の中でよく見られる、身近な動物です。



食べ物とすみか

ミミズの多くは陸上の(7)にすみ、(8)を食べます。種類によっては、水の中にすむものもあります。

プラスワン

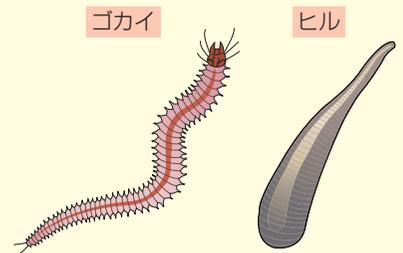
ミミズが、落ち葉の混ざった土を食べて出すふんには、土と養分が混ざっています。ミミズが畑などにいると土に養分が混ざるため、作物の成長によいとされます。

からだのつくり

ミミズは、輪のような節がたくさん連なった形をしています。あしはなく、からだを(9)させて移動します。からだの内側にも外側にも、骨やかからはありません。

プラスワン

ミミズと同じようなからだのつくりをもつものは「環形動物」に分類されます。環形動物には、ミミズのほかに、ゴカイやヒルなどがあります。ゴカイは海のどろの中などにすみ、種類によってさまざまな性質をもちます。ヒルは川や池など水の中にすみ、小さな動物を食べたり、動物の血液を吸ったりします。



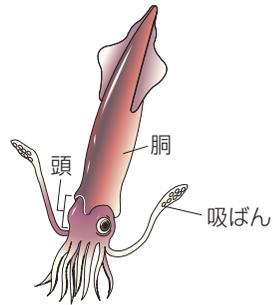
イカ



イカは(10)にすむ動物で、(11)などを食べます。おもに(12)に活動します。イカは食用とされることもあります。

イカには骨がありません(種類によってはからだの中に骨のようなものがありますが、骨ではなく貝がらです)。(13)の下に(14)があり、頭から(15)のついたあしが生えています。

イカは、危険を感じると(16)をはいてにげます。



+ プラスワン

イカはおもに夜間に活動し、光に集まる性質があるので、夜、船にたくさんの電球をつけてイカをおびき寄せ、漁が行われることがあります。

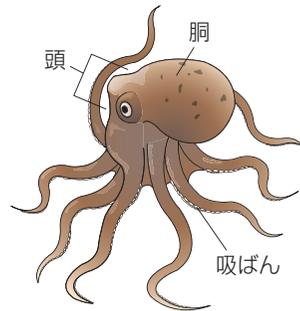
タコ



タコは海にすむ動物で、貝などの(17)を食べます。おもに(18)に活動します。タコは食用とされることもあります。

タコには骨がありません。(19)の下に(20)があり、頭から(21)のついたあしが生えています。

タコは、危険を感じると(22)をはいてにげます。



+ プラスワン

タコやイカ、貝のなかまは「軟体動物」に分類されます。軟体動物にはえらがあり、えらで呼吸します。軟体動物の中には、カタツムリのように肺をもち、肺で呼吸するものもいます。

アサリ



アサリは(23)の(24)部分にすむ貝です。(25)や、小さな生き物の死がいなどを食べます。アサリは食用とされることもあります。

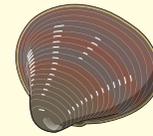
アサリはからだが(26)の貝がらでおおわれています。



+ プラスワン

アサリと同じように2枚の貝がらをもつものは「二枚貝」とよばれ、シジミやハマグリ、カキ、ホタテガイなどがあります。シジミはアサリより小さく、湖や川、川と海の境目あたりにすみます。ハマグリはアサリより大きく、海の川に近い場所や浅瀬のどろの中にもすみます。カキは海にすみ、岩にくっついています。ホタテガイは冷たい海にすみます。

シジミ



ハマグリ



カキ



ホタテガイ



タニシ



タニシは、(27)や池などにすむ貝です。(28)などを食べます。

タニシは、からだ(29)の貝がらでおおわれています。



+ プラスワン

タニシと同じようにうず巻き状の貝がらをもつものは「巻貝」とよばれ、カワニナやサザエなどがあります。カワニナはきれいな川や湖などにすみ、サザエは海にすみます。

カワニナ



サザエ



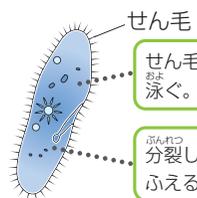
動物プランクトン



動物プランクトンは、水の中にすむ小さな動物です。1つの細胞からなるものや、甲かく類に分類されるものなど、さまざまな種類の動物がふくまれます。

動物プランクトンは(30)や(31)を食べて生活します。

1つの細胞で
できているもの



ゾウリムシ

繊毛

繊毛を使って
泳ぐ。

ふんれつ
分裂して
ふえる。

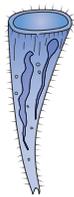


アメーバ

からだの形を
かえて泳ぐ。



ツリガネムシ



ラップムシ

2つ以上の細胞で
できているもの

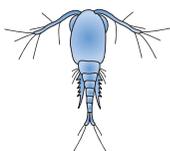


ワムシ

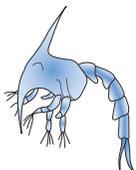
甲かく類 (2つ以上の細胞でできている。)



ミジンコ

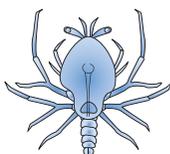


ケンミジンコ



カニの幼生

※幼生とは、子どものすがたのこと。



エビの幼生